



市内企業と協力し子どもたちが学校の塗装を行います ～コロナ禍におけるコミュニケーション能力の育成と職業体験～

「ウシワカ製作委員会」が地域貢献活動の一環として、渡内小学校6年生や教員とともに、正門、来客玄関階段壁面のペンキ塗りを行います。

長期化する新型コロナの影響により子どもたちのコミュニケーション能力を育む場の減少が危惧される中、市内に在住する塗装職人や外国人技能実習生とふれあいながら作業をすることにより、人との接し方や職業に対する考え方の醸成を図ります。

また、身近な学校を塗装することで、インフラ保全や環境美化の大切さ等を学ぶ、心の教育の機会としても考えています。

■日時

令和4年7月15日（金） 午前9時40分～11時35分（雨天中止）

※予備日 7月19日（火） 午後0時45分～2時40分

■場所

東海市立渡内小学校（荒尾町） 玄関及び正門付近

■参加者

【渡内小学校】 教職員4名、6年生全員（児童64名）

【ウシワカ製作委員会】 15名

■その他

鋼構造物塗装、各種ブラスト工事等の「ヤマダインフラテクノス株式会社（本社：名和町、代表取締役社長：山田博文さん）」が、インフラ保全の重要性等を発信する企業団体「ウシワカ製作委員会（山田翔平会長・ヤマダインフラテクノス(株)専務取締役）」に呼びかけ、本年度の渡内小学校の重点項目のひとつである「環境が人をつくる」と目的が合致したことから、この活動が実現したものです。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、取材にお越しいただく際は、マスクまたはそれに代わるものを着用してください。また、発熱や体調不良の場合は来校を控えていただきますようお願いいたします。

問合せ	東海市立渡内小学校 担当：校長 飯田 佳洋（いいだ よしひろ） 052-604-0666
-----	--